



発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内 (〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 山本 浩二
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

評価者に出番なし (TT)

B評価に苦情多発(東京)

人事評価制度は、「絶対評価」であると当局は説明しているが、実際には恣意的でしかも評価者の評価は無視されているのが浮き彫りとなってきた。全国税は、目標のたて方や評価者の判断基準等のあいまいさから、恣意的評価の温床になると警鐘を鳴らしてきたが、身近で見ている評価者ではなく遠く離れた幹部の意向を働かせる機能を最大限利用しているようだ。優遇人事に不思議あり、恣意的人事に不思議なし。

設定目標を充分に達したと自ら実感し、所属長などから表彰を受けてもB評価を受けた事例が報告された。連年A評価を貰い続け、表彰を受けた後の評価であったから本人も周りも首をかしげたという。

そのような勇気ある発言のあとに気づかされることがあるようで同様の事例がいくつも見えてくる。それらに共通するのは、意図的にB評価をつけられて昇格・昇任が見送られたということだ。しかも、署幹部からも認める功労をミスともいえない小さなミスを探しても打ち消し、あたかも重大なミスを犯したから評価されるはずの人をB

にするのだ。再任用された元統括官が、6級での再任用希望が少ないのは、それも少なからず影響しているのだろう、と。

改めよ、アンフェアな苦情申立て制度

新潟県の長岡署で起こった「元国税労組幹部出身の署長が暗躍した恣意的なC評価」に苦情を申立てた長岡分会の水落さんの事例を機関紙で報じてきた。

この勇気ある申し立てに対処した件の署長や局長。「今回の評価は正当であった」との結論を正

しい判断と説明するため、小さなミスや勤務態度をあれやこれやと普通以下であったと辱めに近い言われようを経験し、義憤にかられ更なる闘争を決意した水落さんだったが、意外な壁に突きあたった。なんと、不服と

恒久的賃下げの「総合的見直し」は、撤回せよ！

賃下げ反対の旗を高く掲げよう！

賃下げ反対

の旗は下げられぬ

7年ぶりのプラス勧告と景気よきそんな見出しが踊った人事院勧告だが、実は50歳台、地方切り捨てが代償。

人事院は、引上げの一方で、公務員の恒久的な賃下げとなる「給与制度の総合的見直し」の実施も併せて勧告。

2%の賃下げをはじめ、地域間格差の拡大につながる地域手当の「見直し」、50代後半層での最大4%の賃下げをねらうもので、地域経済に深刻な影響を与えます。

地方切り捨てに反対！

全国税北海道地連は、6月19日の「人事院北海道事務局交渉」、7月12日の「人勧説明会」に代表を送りました。

「総合的見直し」により、職場からは「基本給が下がり、給与特例法で450万円削った上、さらに退職金が切り下げら

れた」、「地方・高齢者切り捨てであり、職場を分断する行政破壊だ」などの声があがっており、現状だけでなく将来の生活設計をも破壊するものだとして撤回を申し入れました。

たこ足勧告には騙されないゾ

詰将棋

【出題】九段 西村一義
中級クラス
ヒント）玉は1四で詰む。
(10分で二段)



そらばん弾

モンゴメリ『赤毛のアン』を翻訳した翻訳家の村岡花子の半生を材に描いたNHK連続テレビ小説「花子とアン」。20%を超える高い視聴率で終わろうとしている▼戦火の中、命がけで原作と翻訳稿を守った花子の姿は、あの戦争が如何に無謀で悲惨なものだったかを私たちに見せてくれた▼劇中語りの「こぎげんよう」が話題となった美輪明宏と脚本の中園ミホのNHKの対談で中園は、「戦時中を書くことが息苦しかった。今の雰囲気とよく似ているから」と語った▼特定秘密保護法、集団的自衛権容認など強権的安倍政権と無関係ではあるまい。「政府が右と言つものを左とは言えない」と言つて恥じない會長の下で戦争の真実を描いたスタッフに拍手を。

あなたが評価者だったら

シリーズ？！

事例1

予定納税第1期分の振替納税お知らせハガキの内容に誤り。平成26年分を平成25年分と誤記載。責任者の局の評価は？

ちなみに、管理運営部門上席が誤発を理由にC評価で勤勉手当低率支給の処分。その決裁を行った評価者自身は(統括官)ご栄転。元国税労組幹部の署長から全国税差別を的確に行った事が評価された模様。

事例2

各署を訪問し、確定申告期前に来署する納税者の

踏み絵

zenkokuzei
Wikipedia

【ふみえ】別名：当局アンケート

意味

当局が、その思惑通りの回答、ないし狙い通りの結論を得たとアリバイ作りするために行うアンケートのこと。

なぜだか、実績評価の時期などに重なったりする。

